

令和4年度事業計画

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからないことから、数次にわたりまん延防止等重点措置が適用されるなどの対策がとられましたが、感染力の強い変異株があらわれ、医療提供体制のひっ迫が懸念されるなど、私たちを取り巻く環境には依然として厳しいものがあります。

これまで、市公連では、ワーキングチームを設置し、公民館の諸問題の解決に向けて、鋭意議論を重ねてきましたが、公民館が置かれた現状と課せられた役割を鑑みますと、これからも取り組むべき課題は山積しております。

さらに近年、ICT・情報社会の進展はめざましく、今やインターネットは「発信」ばかりでなく、コミュニケーションツールとして生活に根づいています。公民館においてもホームページによるPR活動にとどまらず、インターネットを活用した事業を展開するなど、さまざまな活動を行っております。

今後、治療薬の開発、あるいはワクチンの普及が進んだとしても、基本的な感染対策を引き続き実施していくことが重要であり、危機管理対策やマニュアルの徹底により、コロナ禍にあっても新たな取り組みに挑戦していきたいものです。

改めて公民館の基本的な役割に思いを馳せて、地域社会の課題を的確に捉え、SDGs（持続可能な開発目標）の指標も取り入れながら、教育機関はもとより地域が一体となって課題解決に取り組んで行かねばなりません。

そのため、すべての公民館関係者が相携えて下記のことに取り組んで行くことを誓い合うものであります。

記

1. 情報の共有化やブロック協議会の機能強化を通して地区公民館相互のさらなる連携強化を図る。
2. 市担当課も交えた「市公連・公職連 合同ワーキングチーム」を継続し、公民館が直面する諸課題の解決方法を協議する。
3. ホームページの充実に努めるとともに、セキュリティの強化を図る。
4. 安全・安心のまちづくりの観点からも、常に防災意識を持ち、自主防災会と連携の上、避難所の開設の訓練などを通して防災の実践を図るほか、施設の防犯対策も行う。
5. 各種団体との連携を深める。
6. 地域コミュニティの活性化を中心に、役職員等の研修の充実と資質の向上を図る。また、SDGsの指標も取り入れていく。
7. (改) 第60回公民館大会及び50周年から20年間の資料収集・とりまとめを行う。
8. 都市間交流の推進に努める。

令和4年度 月別事業計画について

月	日	事業名
4	11	会計監査
	18	役員選考会（理事会）
	26	館長会議、市公連総会
5	中旬	新任館長研修会
	26	県公連理事会・定例総会（県青少年総合研修センター）
6	下旬	町連・校下婦人会連絡協議会との懇談会
	28	県公連市町公民館長研修会（地場産業振興センター）
7	下旬	公職連との懇談会
8		
9	8・9	第57回東海北陸公民館大会（富山県富山市）
10	6	第74回石川県公民館大会（穴水町）
	30	第8回金沢マラソン
11	中旬	館長、主事合同研修会
12		
5年 1	中旬	（市）館長新年懇談会
2	上旬	高岡市公民館フェスタ
	19	第60回金沢市公民館大会・公民館フェア「楽集」
3		

■理事会の開催（予定）

4月18日、6月上旬、7月上旬、9月下旬、12月上旬、1月中旬、3月中旬
（但し、必要に応じて開催する。）

■専門委員会の開催

- ・（継続）「市公連・公職連 合同ワーキングチーム」の運営

■その他

- ・視聴覚広報委員会への活動支援
- ・金沢市各種団体事業への参画と支援